

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 12月 20日
住 所 川越市芳野台2-8-8
県内企業等の名称 当矢印刷株式会社 埼玉北工場
代表者役職 氏名 埼玉工場長 押切 稔

当矢印刷株式会社 埼玉北工場 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の「200年続く企業を目指す」とした基本方針に則り、社員一人一人が「感謝の気持ち」と「真摯な姿勢」を持ち、環境への配慮・地域社会への貢献を通してSDGsの達成に取り組んでいく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー使用量の削減、製造時に出た紙のリサイクル等により、CO2排出量を削減する。 <(現状値)2022年の数値> CO2排出量:5,950t/年	<2030年に向けた指標> 4,000t/年 <取組開始3年後に向けた指標> 5,000t/年
社会	社員の健康的な生活の維持・向上を目的とし、年次有給休暇の取得を推進する。 <(現状値)2022年の数値> 有給休暇平均取得日数:10.9日/年	<2030年に向けた指標> 14日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 12日/年
経済	多様な人材が活躍できる職場作りとして、高齢者雇用と女性オペレーターの雇用に積極的に進める。 <(現状値)2022年の数値> ①高齢者(60歳以上)雇用数:4名/72名 ②女性オペレーター雇用数:2名/72名	<2030年に向けた指標> ① 8名 ② 6名 <取組開始3年後に向けた指標> ① 6名 ② 4名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。